

平成29年6月22日付【日本水道新聞】 業界メモ 事業運営支援業務の提案

業界メモ

○：水コ
ン協総会後
の懇親会あ
いさつで、

野村会長は
「水コが

寄り添ってきた自治体は
疲弊してきている。その
支援について考えを巡ら
せてきた」と語り、平成
25年から3年間検討して
きた一つの成果として昨
年度に作成・公表した上
下水道事業運営支援業務
活用の手引き(案)を挙げ
た。そこには上下水道に
携わる水コンの新たな展
開に向けた強い意志が感
じられる。

○：民間活力の導入が

進んでいく中、水コンの
立ち位置も変化すると考
えられているが、上下水
道という公共サービスに
関わっていくことは変わ
らないだろう。水コ協
は27年に設立30周年を迎
えたのを機に新ビジョン
を策定し、「これからの
上下水道サービスの担い
手としての挑戦」を目標
に掲げた。手引きの作成
も、今回の総会で承認さ
れた倫理綱領の改正、公
益社団法人への移行も、
新たな時代における業界
発展に向けた挑戦と捉え
られる。あいさつの節々
には、上下水道を支えて
きた水コンの自負と、各
種課題に向き合い乗り越
えようとする気概も垣間
見えた。新たな発展へ向
けた水コ協の今後に期
待したい。

優先的に取り組むべきか